

四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
現金及び預貯金	24,290	35,726
コールローン	30,000	15,000
有価証券	189,056	198,113
有形固定資産	745	516
無形固定資産	21,495	21,928
その他資産	23,017	22,632
繰延税金資産	16,297	15,953
資産の部合計	304,902	309,870
負債の部		
保険契約準備金	244,255	255,639
支払備金	51,700	56,482
責任準備金	192,554	199,156
その他負債	17,152	12,626
退職給付引当金	2,579	2,661
賞与引当金	1,048	635
役員賞与引当金	11	—
特別法上の準備金	399	429
価格変動準備金	399	429
負債の部合計	265,446	271,993
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金	3,389	3,389
利益剰余金	16,242	15,220
株主資本合計	39,632	38,610
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△ 176	△ 733
評価・換算差額等合計	△ 176	△ 733
純資産の部合計	39,456	37,876
負債及び純資産の部合計	304,902	309,870

四半期損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
経常収益	112,397	124,268
保険引受収益	111,332	123,074
(うち正味収入保険料)	111,252	122,982
(うち積立保険料等運用益)	80	91
資産運用収益	1,032	1,149
(うち利息及び配当金収入)	1,100	1,241
(うち有価証券売却益)	12	—
(うち積立保険料等運用益振替)	△ 80	△ 91
その他経常収益	32	44
経常費用	106,999	118,990
保険引受費用	79,417	89,707
(うち正味支払保険金)	61,161	68,535
(うち損害調査費)	7,909	8,069
(うち諸手数料及び集金費)	1,530	1,716
(うち支払備金繰入額)	3,426	4,782
(うち責任準備金繰入額)	5,389	6,602
営業費及び一般管理費	27,574	29,281
その他経常費用	7	2
経常利益	5,397	5,277
特別利益	—	—
特別損失	45	30
固定資産処分損	18	0
特別法上の準備金繰入額	27	30
価格変動準備金繰入額	27	30
税引前四半期純利益	5,352	5,247
法人税及び住民税	1,090	931
法人税等調整額	433	559
法人税等合計	1,523	1,491
四半期純利益	3,828	3,755

損益状況の対前年同期比較

(単位：百万円)

期 別		前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	比較増減	増減率
科 目					
元受正味保険料(含む収入積立保険料)		114,015	127,717	13,702	12.0%
(元受正味保険料)		(114,015)	(127,717)	(13,702)	(12.0)
経	保険引受収益	111,332	123,074	11,741	10.5
	(うち正味収入保険料)	(111,252)	(122,982)	(11,730)	(10.5)
常	保険引受費用	79,417	89,707	10,289	13.0
	(うち正味支払保険金)	(61,161)	(68,535)	(7,374)	(12.1)
	(うち損害調査費)	(7,909)	(8,069)	(159)	(2.0)
	(うち諸手数料及び集金費)	(1,530)	(1,716)	(186)	(12.2)
	資産運用収益	1,032	1,149	117	11.3
損	(うち利息及び配当金収入)	(1,100)	(1,241)	(140)	(12.8)
	(うち有価証券売却益)	(12)	(—)	(△12)	(△100.0)
	資産運用費用	—	—	—	—
	営業費及び一般管理費	27,574	29,281	1,706	6.2
(保険引受に係る営業費及び一般管理費)		(27,515)	(29,214)	(1,699)	(6.2)
その他経常損益		24	42	17	71.1
益	経常利益	5,397	5,277	△119	△2.2
	(保険引受利益)	(4,398)	(4,151)	(△247)	(△5.6)
特別損益	特別利益	—	—	—	—
	特別損失	45	30	△15	△33.6
	特別損益	△45	△30	15	—
税引前四半期純利益		5,352	5,247	△104	△2.0
法人税及び住民税		1,090	931	△158	△14.5
法人税等調整額		433	559	126	29.2
法人税等合計		1,523	1,491	△32	△2.1
四半期純利益		3,828	3,755	△72	△1.9
諸比率	正味損害率	62.1%	62.3%	/	/
	正味事業費率	26.1%	25.2%	/	/
修正経常利益		4,620	3,359	△1,260	△27.3
E.I.損害率		68.6%	70.8%	/	/

- (注) 1. 保険引受利益 = 保険引受収益 - (保険引受費用 + 保険引受に係る営業費及び一般管理費) ± その他収支
 なお、その他収支は自動車損害賠償責任保険等に係る法人税相当額などでありませう。
2. 正味損害率 = (正味支払保険金 + 損害調査費) ÷ 正味収入保険料 × 100
3. 正味事業費率 = (諸手数料及び集金費 + 保険引受に係る営業費及び一般管理費) ÷ 正味収入保険料 × 100
4. 修正経常利益 = 経常利益 + 異常危険準備金繰入額※
 ※異常危険準備金戻入の場合は、「異常危険準備金繰入額」はマイナスとなります。
5. E.I.損害率 = (正味支払保険金 + 支払備金繰入額 + 損害調査費) ÷ 既経過保険料 × 100
 なお、地震保険および自動車損害賠償責任保険を除いております。

種目別保険料・保険金

元受正味保険料

(単位：百万円)

種 目	期 別	前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)			当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)		
		金 額	構成比	増減率	金 額	構成比	増減率
火 災		5,827	5.1%	△ 12.9%	8,533	6.7%	46.4%
海 上		—	—	—	—	—	—
傷 害		7,359	6.5%	3.8%	7,408	5.8%	0.7%
自 動 車		100,828	88.4%	4.7%	111,775	87.5%	10.9%
自動車損害賠償責任		—	—	—	—	—	—
合 計		114,015	100.0%	3.6%	127,717	100.0%	12.0%

正味収入保険料

(単位：百万円)

種 目	期 別	前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)			当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)		
		金 額	構成比	増減率	金 額	構成比	増減率
火 災		2,589	2.3%	△ 31.1%	3,830	3.1%	47.9%
海 上		—	—	△ 100.0%	—	—	—
傷 害		7,242	6.5%	0.5%	7,228	5.9%	△ 0.2%
自 動 車		100,449	90.3%	4.6%	111,085	90.3%	10.6%
自動車損害賠償責任		970	0.9%	△ 3.1%	838	0.7%	△ 13.7%
合 計		111,252	100.0%	3.0%	122,982	100.0%	10.5%

正味支払保険金

(単位：百万円)

種 目	期 別	前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)			当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)		
		金 額	増減率	正味損害率	金 額	増減率	正味損害率
火 災		1,211	23.4%	55.5%	1,586	31.0%	48.1%
海 上		△ 0	—	—	△ 6	—	—
傷 害		2,732	△ 23.3%	42.3%	2,877	5.3%	44.0%
自 動 車		56,135	13.1%	63.2%	62,949	12.1%	63.4%
自動車損害賠償責任		1,081	9.0%	111.4%	1,129	4.4%	134.7%
合 計		61,161	10.9%	62.1%	68,535	12.1%	62.3%

単体ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年12月31日)
(A) 単体ソルベンシー・マージン総額	77,608	80,168
資本金又は基金等	34,854	38,610
価格変動準備金	399	429
危険準備金	163	169
異常危険準備金	40,974	39,056
一般貸倒引当金	—	—
その他有価証券評価差額金・繰延ヘッジ損益(税効果控除前)	△ 244	△ 1,018
土地の含み損益	—	—
払戻積立金超過額	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
払戻積立金超過額及び負債性資本調達手段等のうち、 マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	1,460	2,921
(B) 単体リスクの合計額 $\sqrt{(R_1+R_2)^2+(R_3+R_4)^2}+R_5+R_6$	21,142	22,685
一般保険リスク (R ₁)	17,268	18,364
第三分野保険の保険リスク (R ₂)	0	0
予定利率リスク (R ₃)	167	173
資産運用リスク (R ₄)	2,537	2,705
経営管理リスク (R ₅)	463	496
巨大災害リスク (R ₆)	3,200	3,600
(C) 単体ソルベンシー・マージン比率 [(A)/{(B)×1/2}]×100	734.1 %	706.7 %

注。「単体ソルベンシー・マージン比率」とは、保険業法施行規則第86条（単体ソルベンシー・マージン）および第87条（単体リスク）ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出された比率です。

なお、当第3四半期会計期間(2024年12月31日)の単体ソルベンシー・マージン比率は、巨大災害リスクの基礎数値の一部を前事業年度(2024年3月31日)と同値とみなすなど、計算の一部を簡便化して算出しております。

<単体ソルベンシー・マージン比率>

- ・損害保険会社は、保険事故発生の際の保険金支払や積立保険の満期返戻金支払等に備えて準備金を積み立てておりますが、巨大災害の発生や、損害保険会社が保有する資産の大幅な価格下落等、通常の予測を超える危険が発生した場合でも、十分な支払能力を保持しておく必要があります。
- ・こうした「通常の予測を超える危険」を示す「単体リスクの合計額」（上表の(B)）に対する「損害保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」（すなわち単体ソルベンシー・マージン総額：上表の(A)）の割合を示す指標として、保険業法等に基づき計算されたものが、「単体ソルベンシー・マージン比率」（上表の(C)）であります。
- ・「通常の予測を超える危険」とは、次に示す各種の危険の総額をいいます。
 - ①保険引受上の危険（一般保険リスク）：保険事故の発生率等が通常の予測を超えることにより発生し得る危険（巨大災害に係る危険を除く）
 - (第三分野保険の保険リスク)
 - ②予定利率上の危険（予定利率リスク）：実際の運用利回りが保険料算出時に予定した利回りを下回ることにより発生し得る危険
 - ③資産運用上の危険（資産運用リスク）：保有する有価証券等の資産の価格が通常の予測を超えて変動することにより発生し得る危険等
 - ④経営管理上の危険（経営管理リスク）：業務の運営上通常の予測を超えて発生し得る危険で上記①～③及び⑤以外のもの
 - ⑤巨大災害に係る危険（巨大災害リスク）：通常の予測を超える巨大災害（関東大震災や伊勢湾台風相当）により発生し得る危険
- ・「損害保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」（単体ソルベンシー・マージン総額）とは、損害保険会社の純資産（社外流出予定額等を除く）、諸準備金（価格変動準備金・異常危険準備金等）、土地の含み益の一部等の総額であります。
- ・単体ソルベンシー・マージン比率は、行政当局が保険会社を監督する際に活用する客観的な判断指標のひとつですが、その数値が200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされております。